

資料提供	
令和6年11月13日	
担当者	鳥取県立皆生養護学校 西釋 朋広
電話	0859-22-6571

皆生養護学校幼児児童生徒と地域の方や卒業生とのeスポーツ交流会について

鳥取県立皆生養護学校では、社会とつながり社会をよりよくする教育の一環として、地域の方々との交流及び共同学習に取り組んでいます。この度、下記のとおり、本校幼児児童生徒が地域の方や卒業生と交流及び共同学習を実施します。ICT機器を活用してeスポーツを行い、障がいの有無に関わらず活動を楽しむ機会としますので、お知らせします。

記

- 1 目的
 - 地域の方々や校内の幼児児童生徒と一緒にeスポーツを行う中で、人とかかわりやふれ合う楽しさを感じ、進んで活動に参加したり自分の思いを表現したりする。
 - eスポーツで対戦したり観客の声援を受けたり、優れた技術等に触れたりすることで、eスポーツに対する関心や意欲を高める。
 - 地域の方や卒業生と交流を深め、社会参加の意識を高める。
- 2 日時 令和6年11月27日(水)
午前9時30分から午前11時10分まで
- 3 場所 鳥取県立皆生養護学校 体育館
(米子市上福原7丁目13番4号)
- 4 参加者 本校幼児児童生徒の希望者 40名
CHAX(卒業生)のメンバー 3名
地域の方 1名
- 5 内容 本校の幼児児童生徒と卒業生や地域の方と一緒に3人で1つのチームになり、エントリーしたeスポーツを行います。
- 6 その他 使用するもの
 - ・島根大学総合理工学研究科助教 伊藤史人氏が開発した「重度障害児支援システム EyeMoT」の視線入力アプリ「風船割り」
 - ・Nintendo Switch 「マリオカート」
 - ・Nintendo Switch 「Nintendo Switch Sports」